

**浜口雄幸** 政治家。政策の統一性の創出に傑出，戦前の政党政治の一頂点を築いたが，狙撃され翌年没した。

はまぐちおさち

初の日刊新聞1870 = 高知で，代々土佐藩のお山方をつとめた水口家に生まれた。

**明治6年政変** 1873 = 3歳：

琉球処分・・・1879 = **9歳**：

**明治14年政変**1881 = 11歳：

高知中学校を優秀な成績で卒業し，

初の対等条約1888 = **18歳**：第三高等中学校予科に入学。

**帝国憲法発布**1889 = 19歳：

大本教・・・1892 = 22歳：本科を卒業して，**東京帝国大学政治学科**に入学。

この間，同郷の浜口家の婿養子となった。

**日清戦争始**・1894 = 24歳：

**日清戦争終**・1895 = 25歳：**卒業。ただちに大蔵省に入り，文官高等試験に合格するも，上司に睨まれ，**

白馬会・・・1896 = 26歳：**山形県収税長に出され，**

八幡製鉄始・1897 = **27歳**：

以後，松山，熊本の各税務管理局長，東京税務監督局長など，**地方勤務が続いた後，**

**日露戦争始**・1904 = 34歳：**ようやく中央に戻り，煙草専売局に勤務，**

**日露戦争終**・1905 = 35歳：

満鉄発足・・・1906 = **36歳**：

**韓国反日暴動**1907 = 37歳：**専売局長官になった。**

この間に**後藤新平**の知遇を得て，

**明治天皇没**・1912 = 42歳：**第3次桂太郎内閣の後藤運相のもとで逓信次官に就任。**

**第一次大戦始**1914 = 44歳：**\*第2次大隈重信内閣の大蔵次官となり，立憲同志会に参加。**

21ヶ条要求・1915 = **45歳**：**第12回総選挙に高知市から立候補して当選，**

**ロシア革命**・1917 = 47歳：第13回総選挙では落選したが，

**第一次大戦終**・1919 = 49歳：補欠選挙で当選し，以来5回連続当選した。

**原敬首相暗殺**1921 = 51歳：

護憲三派圧勝1924 = **54歳**：**加藤高明内閣の蔵相となって税制整理にあたり，**

日本時代始・1926 = 56歳：**ついで第1次若槻礼次郎内閣の蔵相，のち内相を務めた。**

金融恐慌・・・1927 = 57歳：**\*立憲民政党の結成とともに総裁に就任し，**

共産党事件・1928 = 58歳：**第1回普通選挙では与党政友会に伯仲する議席を確保して，田中義一内閣を窮地に立たせた。**

**世界恐慌**・・・1929 = 59歳：**\*田中内閣総辞職のあとをうけて民政党内閣を組織し，その容貌から"ライオン首相"とあだ名され，重厚・清廉な人柄で人気を集めた。蔵相には井上準之助をあてて緊縮政策を推進し，金解禁を行った。一方，外相に幣原喜重郎を起用して協調外交を展開，日中関係の改善をはかるとともに，イギリスの提唱に応じてロンドン海軍軍縮会議に参加し，若槻元首相，財部彪海相らを全権として派遣，財部不在のあいだ海相事務管理の職につき，軍部大臣武官制の例外をつくった。日米妥協案に対する加藤寛治軍令部長らの強硬な反対を抑え，老西園寺公望の支持と恐慌に対する金解禁の断行により総選挙でえた絶対多数の力を背景として，ロンドン海軍軍縮条約に調印，統帥権干犯を叫ぶ政友会や右翼の攻撃に屈せず，条約否認の構えをみせた枢密院にも断固たる態度で臨み，条約を批准させ，戦前政党政治の一頂点を築いた。**

海軍軍縮条約1930 = 60歳：**しかし，これに不満をもった愛国社員佐郷屋留雄に東京駅で狙撃されて重傷を負い，**

**満州事変**・・・1931 = 61歳：**\*総辞職，のち没した。**